

後期中間考查が終わりました。

自分なりに振り返ってどうですか？

12月4日からの後期期末考查が終了しました。皆さん納得のいく点数でしたか？調子の良かったテスト、そうではなかったテストと、人それぞれだと思いますが、じっくりと今回のテストの振り返りを行ってほしいと考えます。なぜなら、次のテストに今回のテストの結果を活かしてほしいからです。

例えば

- ・テスト勉強の振り返り（プロセス）

テスト勉強にあたり良かった点や反省点を考える。

- ・テスト結果の振り返り（プロダクト）

点数だけではなく、どの部分がよくできたか。どの部分がよくできなかったかを考える。

- ・改善点を考える

どうすればより一層よくなるかを具体的に考える。



以上の3点について改めて考え、反省してみることも大切です。もちろん思うように点数が取れなかったことも反省ですが、思いのほかよくできていたテストについて考えることも大切な反省の要素です。

普段から自分なりに努力して、できなかったところや効率が悪かったところを改善していけば、少しずつ目標とする結果が導き出せるはずです。難しい問題に時間をかけていませんか。まずは、わかるところからドンドン解いたほうが効率的です。今年度あと1回考查が残っています。今回の反省を活かし臨んでほしいと思います。そのためにも日々の授業を大切に、友人と協力して苦手な分野の克服と、得意分野の更なる向上を目指してください。皆さんには可能性しかないからです。

これからは AAR サイクル……見通し、行動、振り返り

AAR サイクルとは、OECD が提唱する学習プロセスのことです。

自分が今年頑張るものを選びましょう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 傾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理能力 ⑧ 自立力

12月10日に第8回「総合的な探究の時間」が行われました

各部・年次で プレゼンテーションをしました。 以下は 1 部在校年次の探究テーマ(抜粋)です。

AIは人と上手く共存できるのか

どうしたら見た目による差別を減らせるのか

どうしたら暑さに立ち向かえるのか

どうすれば、アフリカの汚染水がきれいに誰でも飲める水になるのか

どうすれば、昆虫食は牛や豚のように貴重な栄養素を取れるものの一つの選択肢として広がり理解されるのか

どうすればレジ袋削減はできるのか

どうすれば古将棋は広まるのか

どうすれば効率よく貯金できるのか

なぜここまで格差ができてしまったのか

なぜ米の値段が高くなるのか

ペットを家族として接するには

好きなもので地域を盛り上げるには

山形の名産品を守るためには

髪の毛が関わる様々な問題について

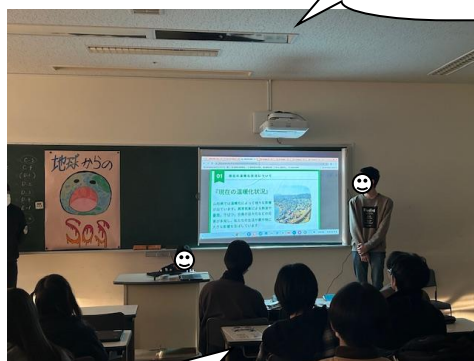
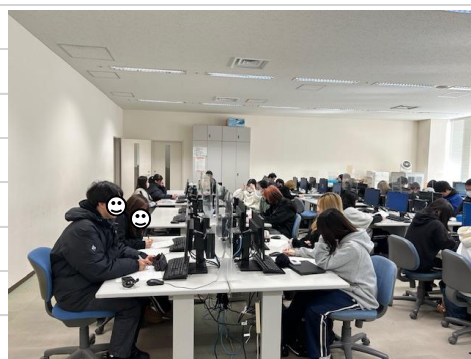
夫婦別姓によって社会はどうかかわるのか

方言を地域の文化としてこれからの世代に残すには

いずれもいい課題です

自ら立てた問いに

解決策は見いだせましたか



探究は調べ学習ではない 次は何をどう探究しようか
次の問いは さらに 鋭い 磨かれた 問いに!

課題を 自分事として 今後 どんな行動がとれるかな

プレゼンの仕方も工夫して練習しました

学べば学ぶほど もっと深く知りたくなるよ

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。

バックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたは QR コードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。



自分が今年頑張るものを選びましょう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 傾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理能力 ⑧ 自立力